

慢性閉塞性肺疾患 (chronic obstructive pulmonary disease : COPD)

・タバコ等の有害物質を長期的に吸入することなどにより生ずる肺疾患。気流閉塞(気道・気管支が狭くなること)により、息切れ、息苦しさや呼吸困難、慢性のせきやたんなどの症状が主じる。進行性であり、根治はできない。従来、慢性気管支炎や肺気腫と呼ばれてきた病気の総称であり、喘鳴や発作性呼吸困難など喘息様の症状を合併する場合もある。

・一般に、スパイロメーターによる呼吸機能検査(どれだけ息を吸い込み、吐き出せるかの検査)によって、COPDを診断する。最初の1秒間に吐き出せる呼吸量の割合である1秒率(FEV₁%)が70%未満であると、COPDである可能性が高いとされる。

・カゼやインフルエンザなどの感染症などが原因となり、COPDの症状が悪化し、治療変更が必要となるような状況を増悪(exacerbation)という。「増悪は患者のQOLや呼吸機能を低下させ、生命予後を悪化させるために、安定期の長期管理では、増悪の予防に努めることが重要となる」(※1)

・安定期は吸入剤を用いた薬物療法が中心となる。まずはLAMA(長時間作用性抗コリン薬)あるいはLABA(長時間作用性β刺激薬)の単剤で行い、不十分な場合にLAMAとLABAの併用を考慮する。喘息あるいは喘息様病態の合併が考えられる場合にはICS(吸入ステロイド剤)を併用する。(図1、図2)

- LAMA(long-acting muscarinic antagonist): アセチルコリン受容体にはたらき(副交感神経を抑えて)、気管支の収縮を予防する。
- LABA (long-acting β-agonists): アドレナリン受容体にはたらき(交感神経を刺激して)、気管支を拡張する。
- ICS (inhaled corticosteroid): ステロイドにより気道の炎症を抑える。

・ LAMA/LABAの合剤、あるいはLABA/ICSの合剤は既に発売されているが、テリルジーは日本で初めて上市されたLAMA/LABA/ICS3剤の合剤である。

図1: Goldガイドライン(=世界的に参照されるCOPDの診療ガイドライン) 2019による治療フロー (一部省略)

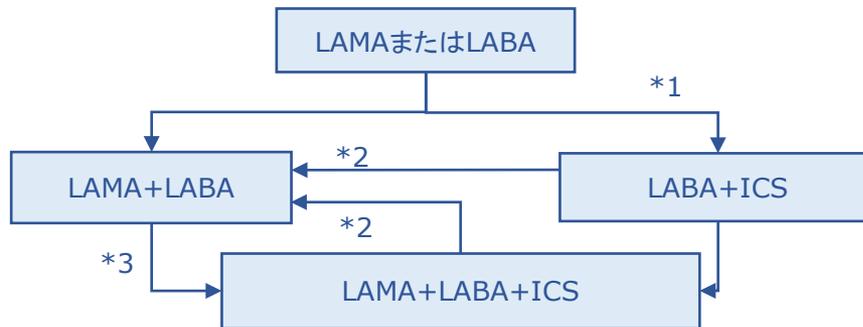
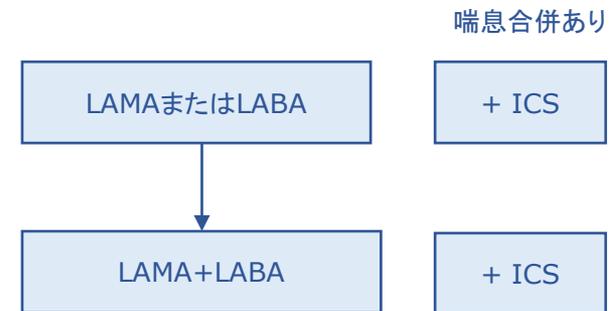


図2: COPD診断と治療のためのガイドライン2018 (日本呼吸器学会)



*1 好酸球数 ≥ 300 または、 ≥ 100 でかつ2回以上の中等度増悪/1回の入院

*2 肺炎等の合併が懸念される場合やICSの効果が見られない場合はICSの併用中止を考慮する。

*3 好酸球数が ≥ 100 の場合に考慮する。

略語一覧 (Abbreviations)

COPD	chronic obstructive pulmonary disease	慢性閉塞性肺疾患
LAMA	long-acting muscarinic antagonist	長時間作用性抗コリン薬
LABA	long-acting β -agonists	長時間作用性 β_2 刺激薬
ICS	inhaled corticosteroid	吸入ステロイド薬
MITT	multiple inhaler triple therapy	(複数回吸入による)3剤併用療法
UMEC	umeclidinium	ウメクリジニウム (テリルジーに含まれるLAMA成分)
VI	vilanterol	ビランテロールトリフェニル (テリルジーに含まれるLABA成分)
FF	fluticasone furoate	フルチカゾンフランカルボン酸エステル (テリルジーに含まれるICS成分)
FEV ₁	forced expiratory volume in one second	1秒量
EOS	eosinophil	好酸球

COPDに適応を持つ吸入剤

分類	商品名	一般名	製造販売業者
LABA/LAMA/ICS	テリルジー	フルチカゾンフランカルボン酸 (FF)、ウメクリジニウム (UMEC)、ビランテロール (VI)	グラクソ・スミスクライン
	アドエア	フルチカゾンプロピオン酸 (FP)、サルメテロール (SAL)	グラクソ・スミスクライン
ICS/LABA	シムビコート	ブデソニド (BD)、ホルモテロール (FM)	アストラゼネカ
	レルベア	フルチカゾンフランカルボン酸 (FF)、ビランテロール (VI)	グラクソ・スミスクライン
LABA/LAMA	ウルティプロ	グリコピロニウム (GP)、インダカテロール (IND)	ノバルティス
	アノーロ	ウメクリジニウム (UMEC)、ビランテロールトリフェニル (VI)	グラクソ・スミスクライン
	スピオルト	チオトロピウム (TIO)、オロダテロール (OLO)	ベーリンガーインゲルハイム
LAMA	スピリーバ	チオトロピウム (TIO)	ベーリンガーインゲルハイム
	シーブリ	グリコピロニウム (GP)	ノバルティス
	エンクラッセ	ウメクリジニウム (UMEC)	グラクソ・スミスクライン
	エクリラ	アクリジニウム (AB)	杏林